

【横浜散策・中華街親睦会】

東京支部 岡本 憲一

2025（令和7）年4月10日（木）に、佐々木 由美子さん、杉浦 勝利さん、山岸 政司さん、安藤 敏さん、北澤 三明さん、末田 昇さんおよび岡本の7名の参加の下、横浜赤レンガ倉庫を中心とした横浜臨海エリアの散策と横浜中華街における親睦会を開催致しました。

当日は、10時30分にみなとみらい線「日本大通り」駅に集合でしたが、15分前にはほとんどの方が参集され、快晴とはいかないまでも好天の中の早めのスタートで、神奈川県庁屋上の「キング」の塔、横浜市開港記念会館の「ジャック」の塔、および横浜税関の「クイーン」の塔の横浜三塔を見つつ、「象の鼻パーク」から「山下臨港線プロムナード」（新港地区と山下公園を繋ぐ、過去の国鉄線跡を利用した全長約550mの遊歩道）を歩いて赤レンガ倉庫に到着しました。

赤レンガ倉庫は、横浜税関の保税倉庫として建設され、1913（大正2）年竣工の小さい方の1号館と1911（明治44）年竣工の大きい2号館からなり、荷役用のクレーンや日本初の荷役用のエレベーターが備えられ、防火床や防火扉、非常用水管（現在のスプリンクラーに相当）、および避雷針なども整備されており、大きい方の2号倉庫には、約318万個のレンガ、約560トンの鉄材、約400トンのセメントが使用されたとのこと。1989年に倉庫としての用途を終了し、2002（平成14）年4月に様々なショップ、パフェ、ホール等として復活されました。

赤レンガ倉庫では、これらショップの様子やアーチ型の窓、印象的なデザインの避雷針や1号館の床ガラス張り部に展示されている戸車等を見学し、当時の最新設備で仕事に取り組まれる方々へ思いを馳せました。

また、赤レンガ倉庫のイベント広場では、ちょうど「FLOWER GARDEN 2025」（3月28日（金）～4月20日（日）、主催：横浜レンガ倉庫（株式会社 横浜赤レンガ・公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、協力：横浜市（ガーデンネックレス横浜実行委員会、後援：公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会）開催の真最中で、約1,200㎡の敷地に約20,000株、約50種類の花が咲き誇る会場は、まさに「FLOWER GARDEN 2025」のテーマである「Flower Museum」そのものの雰囲気、その美しさに感動しました。

2号倉庫のパフェでのティータイムの中で、佐々木さんは持参されていた昔の八洲化学時代の写真を皆さんに見せて八洲の当時の状況を説明され、優しい人も多かったが、男性は酒好きが多かったとの印象を話され、私を含め同席の男性陣はちょっと耳の痛い思い？でした。

また、花の生産、販売を行う会社を運営されている佐々木さんは、毎年のようにこのイベントに来られているとのことで、花にまつわる種々のお話を聞かせていただ

き、興味深く拝聴しました。

休憩後、赤レンガ倉庫を後にして、「山下臨港線プロムナード」をブラブラ歩き、大型客船が停泊して海外にいるような景色の大さん橋を横目にみながら、山下公園へ向かいました。この日の山下公園は、チューリップをはじめたくさんの花が咲き揃っており、大変綺麗でしたが、ウィークデーというのにインバウンドの方々を含めて多くの人出で少々驚きました。山下公園の散策が終わる頃には、時間も正午を大分過ぎたこともあり、昼食を兼ねて親睦会を行うため出席者全員で中華街へ向かいました。

支部報告の本筋からは外れますが、ここで横浜中華街について若干解説致します（釈迦に説法ながら・・・）と、約 500 m²の地域の中に、中華料理（広東、北京、上海、四川、台湾等）店約 200 店、その他飲食店約 80 店、食品系小売約 80 店、その他小売が約 100 店、サービス業約 170 店等を中心に全部で 630 店もの店が集中する日本最大のチャイナタウンと言われています。

中華街には、10 の牌樓(門)があり、風水に基づいて建てられた4つの門（東〈青〉：朝陽門、西〈白〉：延平門、南〈赤〉：朱雀門、北〈黒〉：玄武門）で護られている。また、中華街の中では、中華大通りと関帝廟通りが移動のメイン筋となっています。関東大震災後に今の中華大通りが形成され、第二次大戦後に目覚ましく発展して今の形となったといわれていますが、近年のコロナ禍で店の出入りや変動の他、営業パターン（昼休み時間）の変更、予約システムの変化等もあり、加えてインバウンドの増加もあって、ウィークデーでも人出は多くなっていると言われています。今回は幹事として事前調査で絞っていた候補店と、当日出席者有志のリクエスト店舗が同一であったことから、迷わず上海料理の「四五六菜館本館」で親睦会を開催致しました。

親睦会は、進行役や音頭をとる方を特に定めず、全員による「乾杯！」合唱でスタートしました。

また、親睦会では、現役時の仕事の話、上司、先輩、同僚、後輩の話、友の会の在り方、経済の話、趣味の話、病気の話、健康維持の方法の話等々あらゆる分野に関する話題が上がりましたが、皆さん和気藹々とした雰囲気の中で、時間を忘れてほぼ偏りなく話をされ、食事もお酒也大いに進み、あっという間に閉会予定の15時になってしまいました。

なお、紙面の都合や個人情報保護の面から、詳細な内容は控えさせていただきますが、認識を新たにすることもあり、大変勉強になりました。

出席の皆さんは、まだまだ話は尽きないようでしたが、次回のつくば研究所見学の再会を期してお開きと致しました。皆さま有難うございました。

取り急ぎ概要御報告致します。



レンガ倉庫前フラワーフェスティバル

左から 末田さん、山岸さん、
杉浦さん、北澤さん
佐々木さん、岡本

フラワーフェスティバル

左から 末田さん、山岸さん、
杉浦さん、北澤さん、
佐々木さん、安藤さん



以上